

『誹謗中傷』と『批判』の違い

今回は、最近問題になっている「インターネット上の誹謗中傷」について説明します。まずは、意味をしっかりと理解しよう！

ひぼう
誹謗

…… 他人の悪口やののしる行為

中傷

…… 根拠のないウソで他人の名誉を傷つけること

ひはん
批判

…… 物事の善し悪しについて意見を述べること



これは誹謗中傷？ 批判？

CASE 1

(SNSのグループトークにて)



テストの点数悪かった。
ショック。

なんで点数悪かったの？
バカってこと？
無能だからしかたないか。



CASE 2

芸能ニュース速報！
芸能人Xにパワハラ発覚！



(SNSの投稿にて)



サイバーセキュリティヲタク
パワハラなんてするやつは
クズだ。今すぐ消えろ。



正解は……

無能だから
しかたないか。

どちらも**誹謗中傷**！！

クズだ。
今すぐ消えろ。

CASE1、CASE2どちらも相手をバカにしたり、ののしる悪口なので批判ではなく、**誹謗中傷**にあたります。

では、批判した場合の投稿はどのような内容になるのでしょうか。

CASE 1



なんで点数悪かったの？
ちゃんと勉強していたら、点数
良かったんじゃない。

意見

CASE 2



パワハラはよくないよ。
もっと反省すべきだ。



批判の場合は、相手への悪口ではなく、自分の意見を述べています。

投稿やメッセージを送信する際は、内容が悪口になっていないかきちんと見直し、慎重に投稿（送信）しましょう。

誹謗中傷の被害にあったら、一人で悩まず誰かに相談しよう